

市民アンケート調査結果報告書

平成25年7月

足 利 市

目

次

1	調査の概要	1
①	調査の目的	1
②	調査の方法	1
③	調査項目	1
④	回収状況	1
⑤	留意点	1
2	調査結果	2
問1	基本属性	2
①	性別	2
②	年齢	2
③	職業	3
④	通勤・通学先	3
⑤	居住年数	4
⑥	家族構成	4
⑦	住宅	5
⑧	居住地区	5
問2	足利市総合計画での取り組み	6
①	満足度	6
①	－2 満足度（加重平均値）	7
②	重要度	8
②	－2 重要度（加重平均値）	9
■	満足度上位5位	10
■	重要度上位5位	11
■	満足度と重要度の関連（分布図）	12
■	自由記載意見等	13
<	その他の調査事項>	15
問3	「あしかがみ」の閲読	15
問4	足利市ホームページの閲覧	16
問5	市政情報の入手手段	17
問6	「市議会だより」の閲読	18
問7	社会貢献活動等への参加	19
問8	健康づくりのための実践	20
問9	「かかりつけ医」の有無	21
問10	「燃やせるごみの指定袋制」の成果	22
問11	「燃やせるごみの指定袋制」の見直し	23
問12	「住宅用火災警報器」の設置	24
3	アンケート調査票	

1 調査の概要

① 調査の目的

足利市では、第6次総合計画に基づいたまちづくりを進めていますが、市民が日常生活を通して感じる市の取り組みに対する満足度、重要度等の意見をお聴きし、これからのまちづくりに役立てようとするものです。

② 調査の方法

- (1) 対象者 足利市に住民登録のある満20歳以上80歳未満の市民1,500人
- (2) 抽出方法 住民基本台帳から等間隔無作為抽出（H25. 3. 1現在）
- (3) 調査方法 郵送調査（ハガキによる催告1回）
- (4) 調査期間 平成25年3月13日～3月29日

③ 調査項目

- (1) 基本属性
- (2) 足利市総合計画での取り組み
- (3) その他の調査事項
- (4) 自由意見

④ 回収状況

- (1) 配付数 1,500
- (2) 回答数 811
- (3) 回収率 54.1%

■ 性別

	男	女	不明
配付数	763	737	
回答数	359	443	9
回収率	47.1%	60.1%	—

■ 年代別

	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
配付数	164	244	272	246	331	243	
回答数	54	122	118	137	198	172	10
回収率	32.9%	50.0%	43.4%	55.7%	59.8%	70.8%	—

■ 地区別

	旧市内	毛野・富田	三重・山前・三和 ・葉鹿・小俣	北郷・名草	山辺・矢場川・御厨・ 久野・梁田・筑波	不明
配付数	244	221	385	150	500	
回答数	142	94	198	94	270	13
回収率	58.2%	42.5%	51.4%	62.7%	54.0%	—

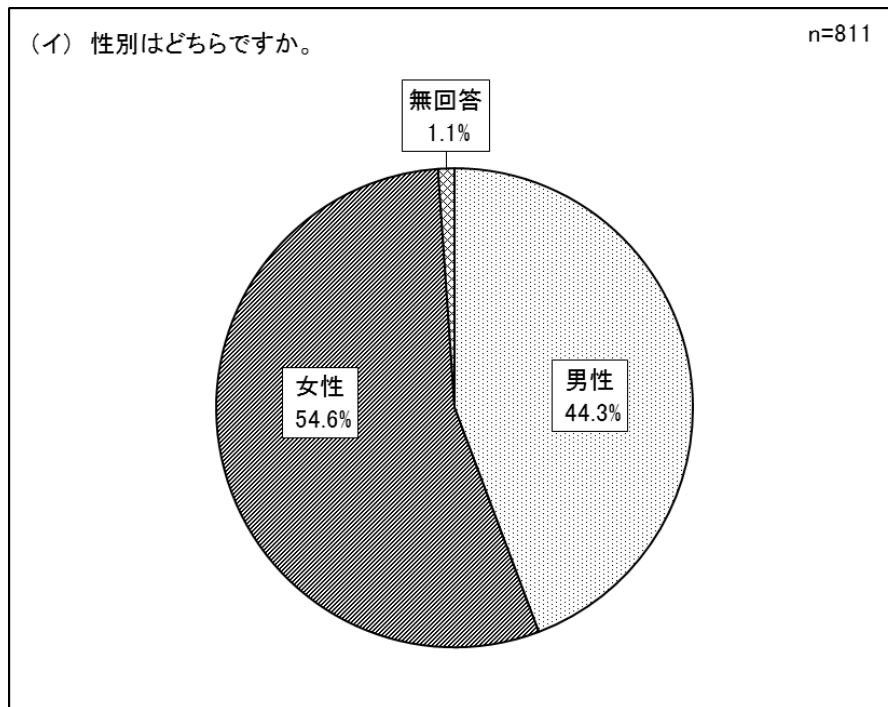
⑤ 留意点

割合は、小数点以下第2位を四捨五入のため、合計が100%とならない場合があります。

2 調査結果

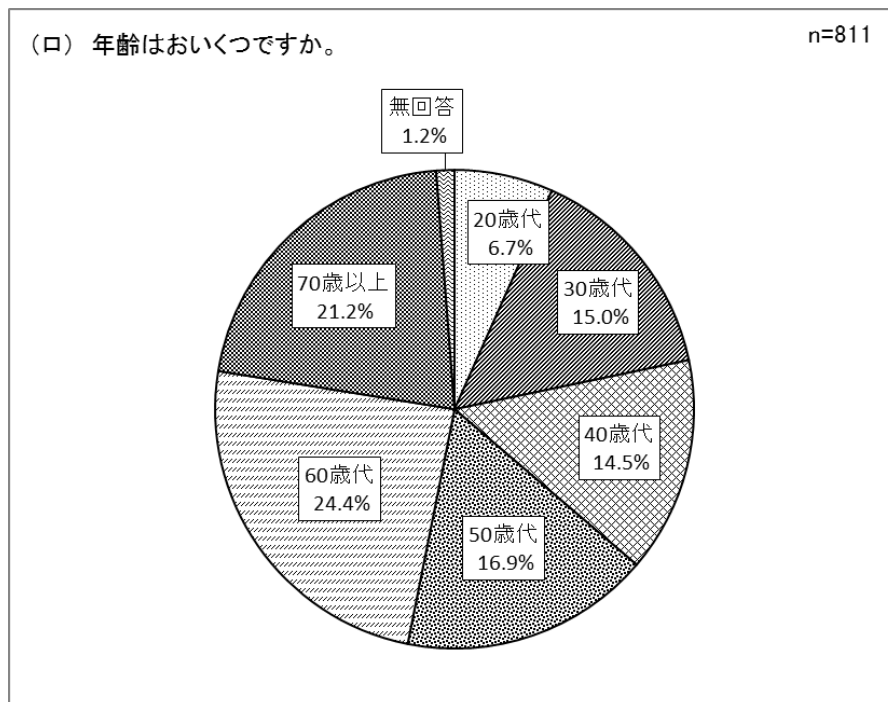
問1 基本属性

① 性別



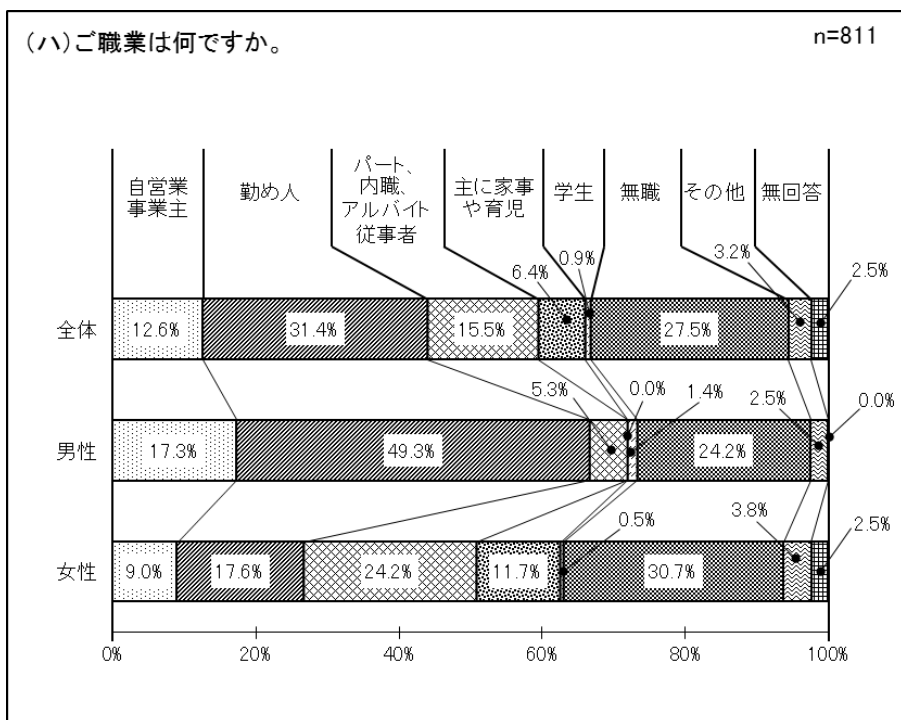
性別は、「女性」が54.6%、「男性」が44.3%となっています。

② 年齢



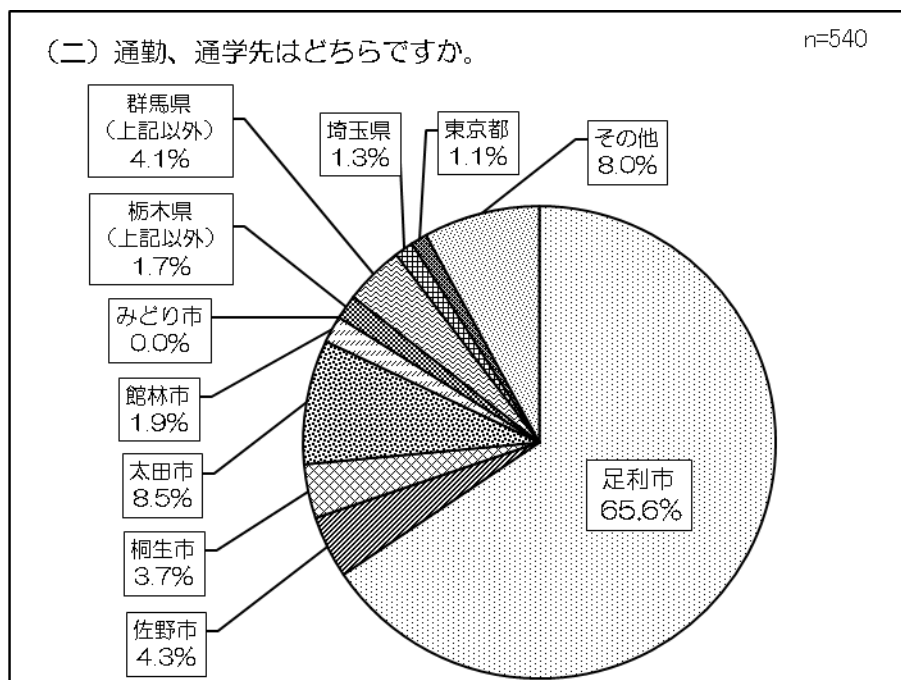
年齢は、「60歳代」が24.4%で最も多く、次いで「70歳以上」「50歳代」となっています。

③ 職業



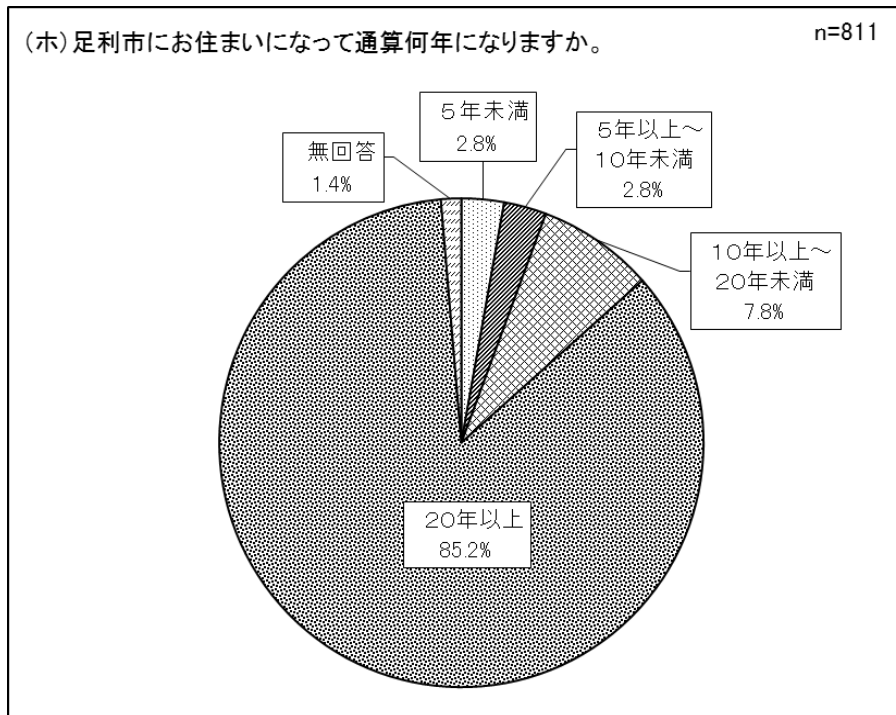
職業は「勤め人」が31.4%、「パート・内職・アルバイト」が15.5%、「自営業・事業主」が12.6%となっており、合計した59.5%の方が『働いている方』となります。また、男女の割合は、男性が71.9%、女性が50.8%となっています。

④ 通勤・通学先



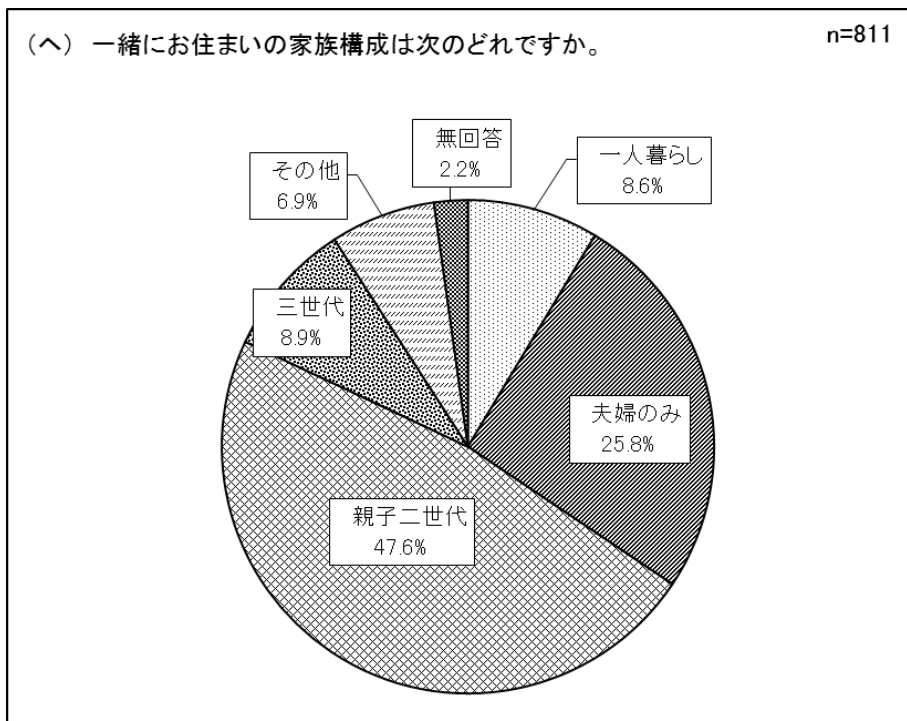
通勤・通学先は、「足利市内」の65.6%が最も多く、次いで「太田市」が8.5%、「佐野市」が4.3%となっています。(なお、回答者のうち、「学生」は11人であり、全体の傾向に対する影響は少ない。)

⑤ 居住年数



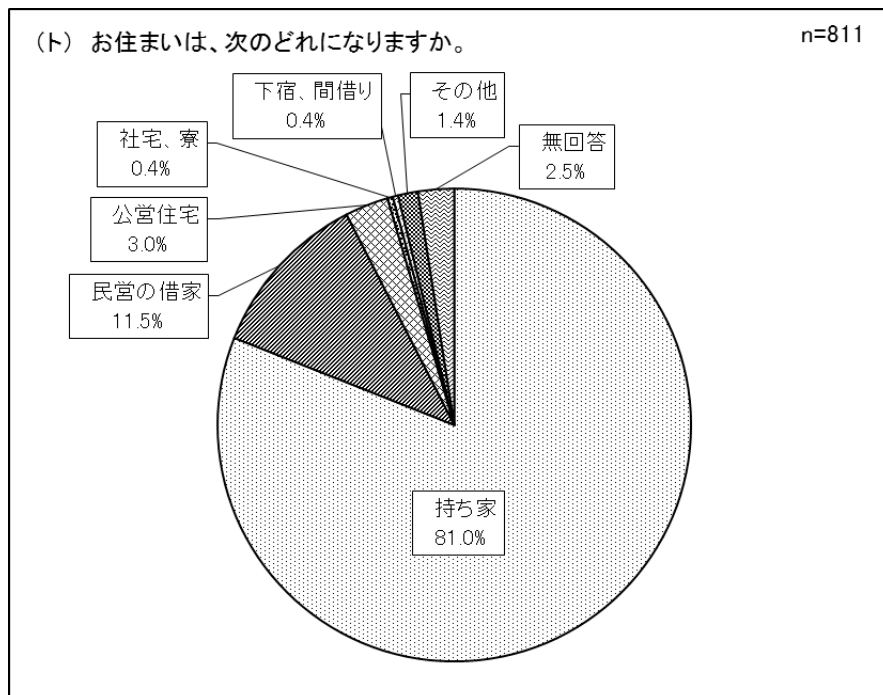
居住年数は、「20年以上」が85.2%と大多数を占め、次いで「10年以上～20年未満」が7.8%、「5年以上～10年未満」「5年未満」がそれぞれ2.8%となっています。

⑥ 家族構成



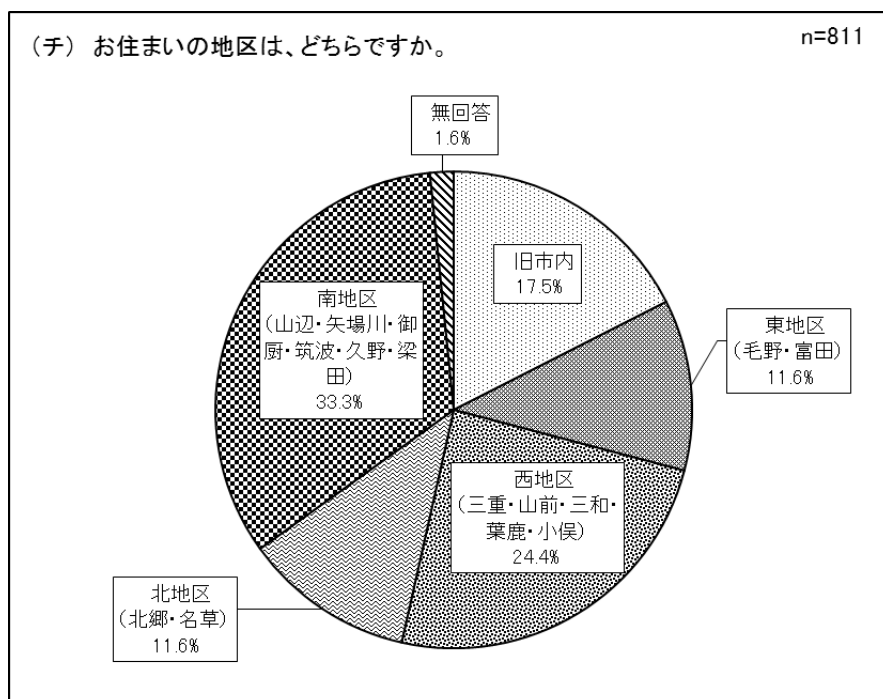
家族構成は、「親子二世代」が約半数の47.6%、「夫婦のみ」が25.8%、「一人暮らし」が8.6%となっています。

⑦ 住宅



自宅は、「持ち家」が81.0%で圧倒的に多く、「民営の借家」、「公営住宅」、「社宅、寮」、「下宿、間借り」の合計が15.3%となっています。

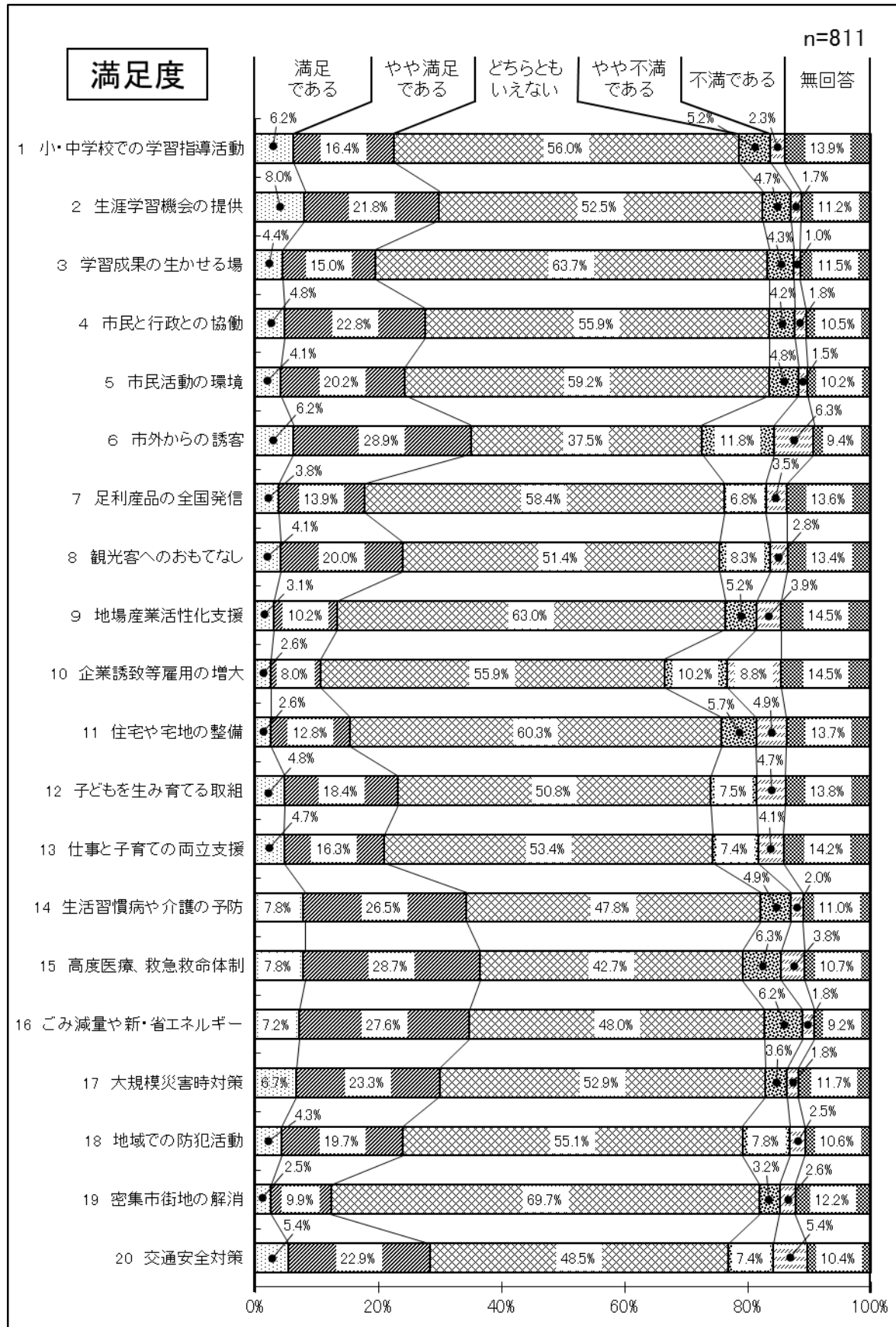
⑧ 居住地区



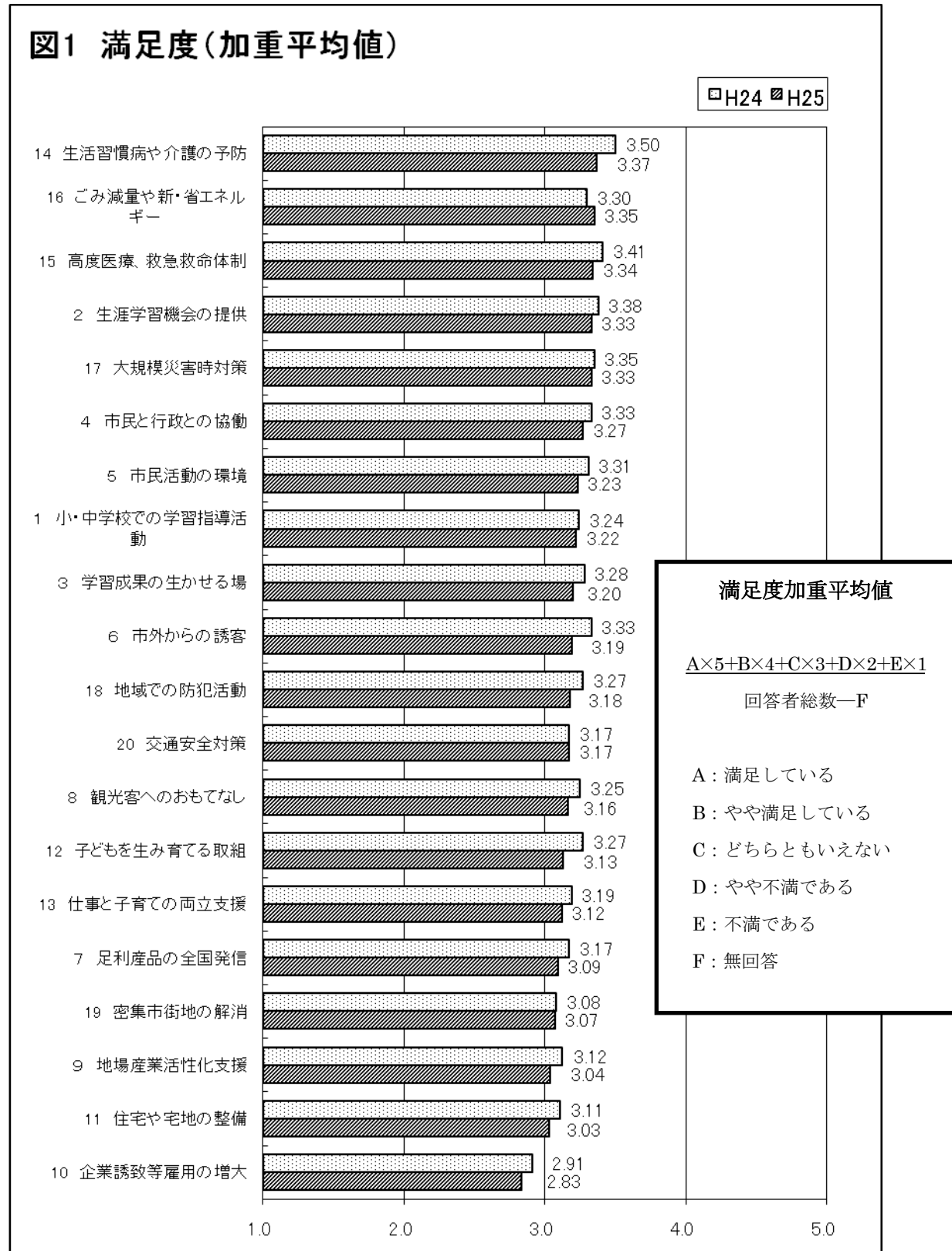
市内を5つのブロックに分けた居住地区は、「南地区」が33.3%、「西地区」が24.4%、「旧市内」が17.5%、「東地区」「北地区」がそれぞれ11.6%となっています。

問2 足利市総合計画での取り組み

① 満足度

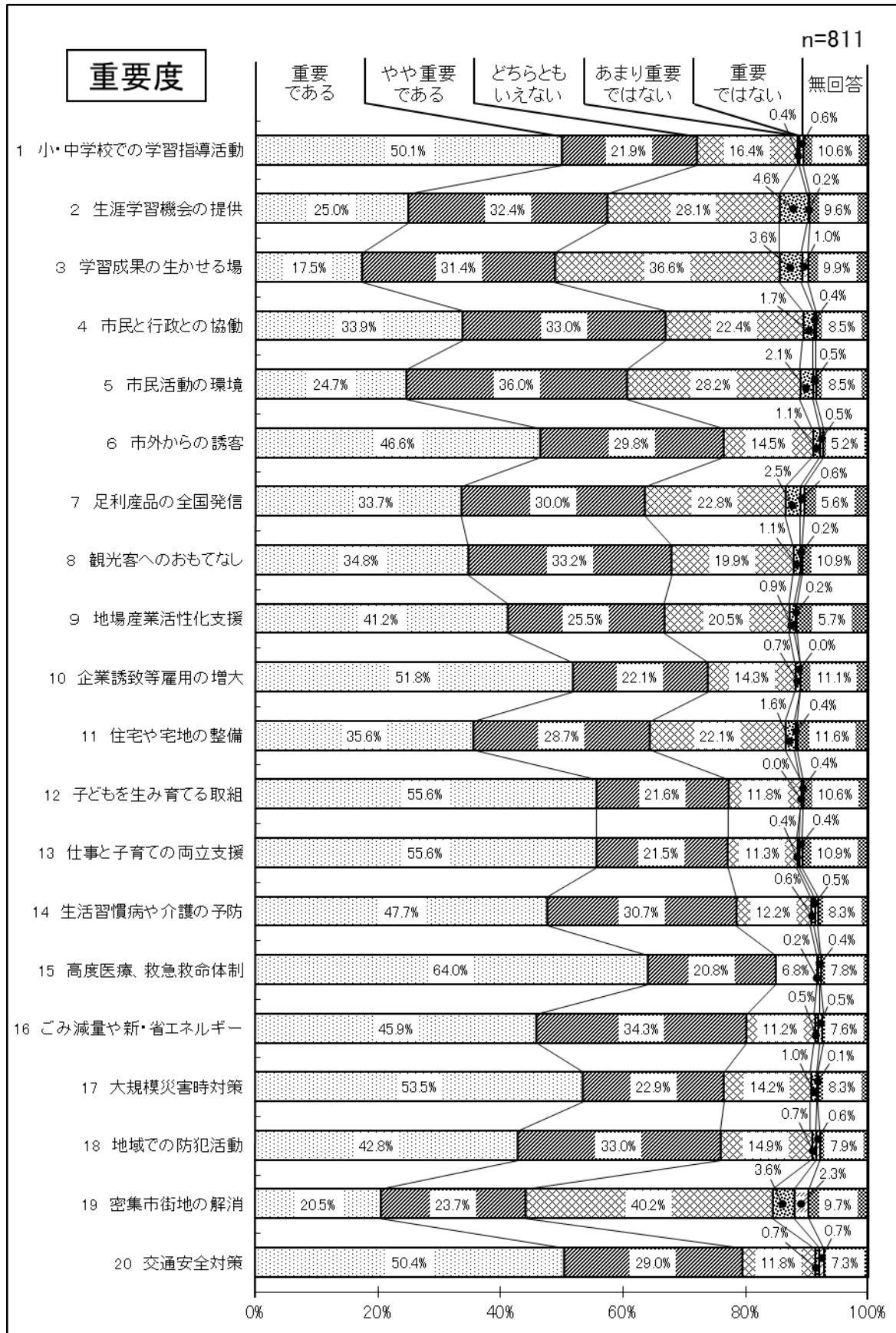


① -2 満足度（加重平均値）



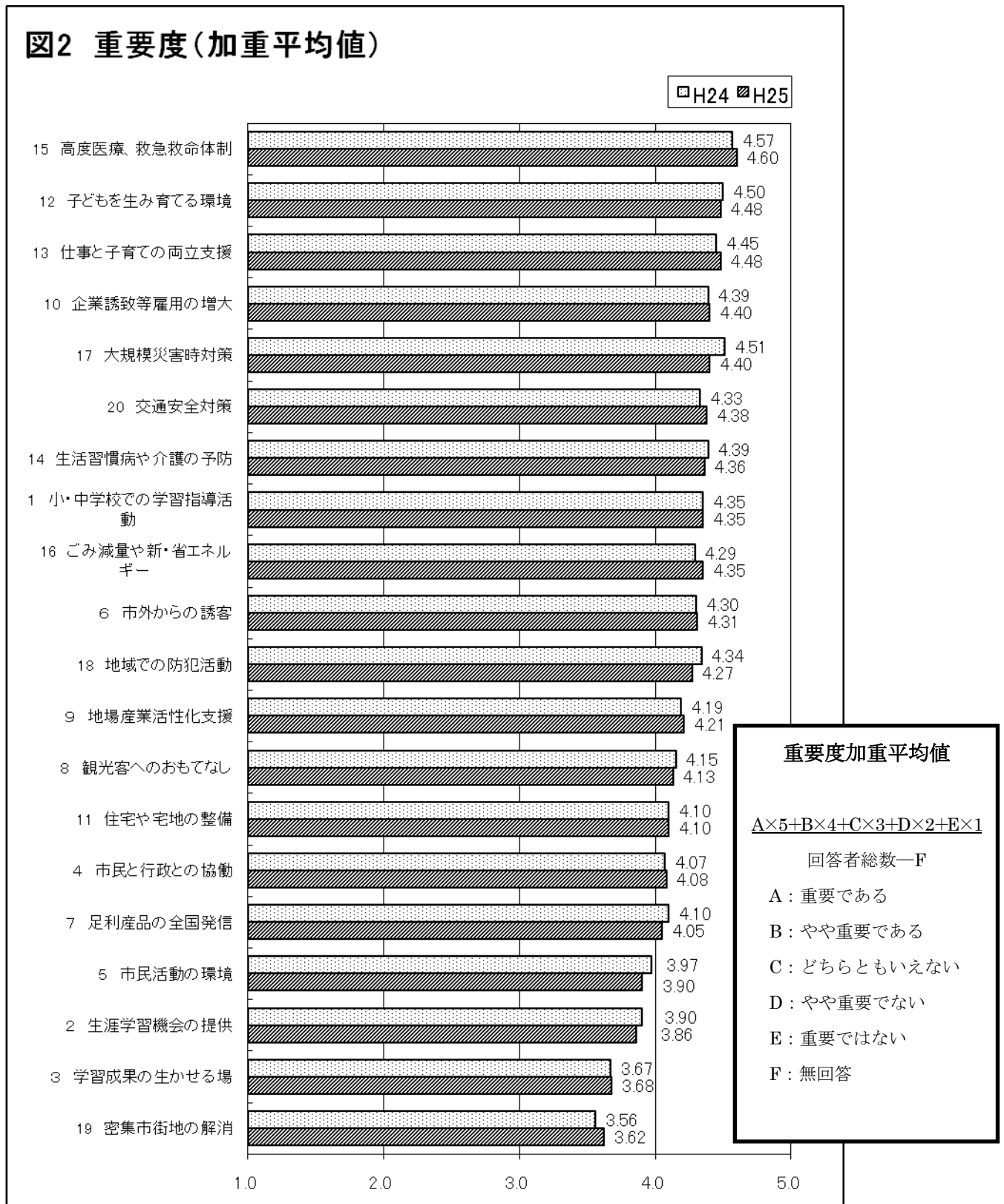
「満足」と「不満」の分岐点となる「どちらともいえない」を3として加重平均値を求めた結果、昨年度同様「生活習慣病や介護の予防」が最も高い値となりました。

② 重要度



②-2 重要度（加重平均値）

図2 重要度（加重平均値）



「重要」と「重要ではない」の分岐点となる「どちらともいえない」を3として加重平均値を求めた結果、昨年度同様「高度医療、救急救命体制」が最も高い値となりました。

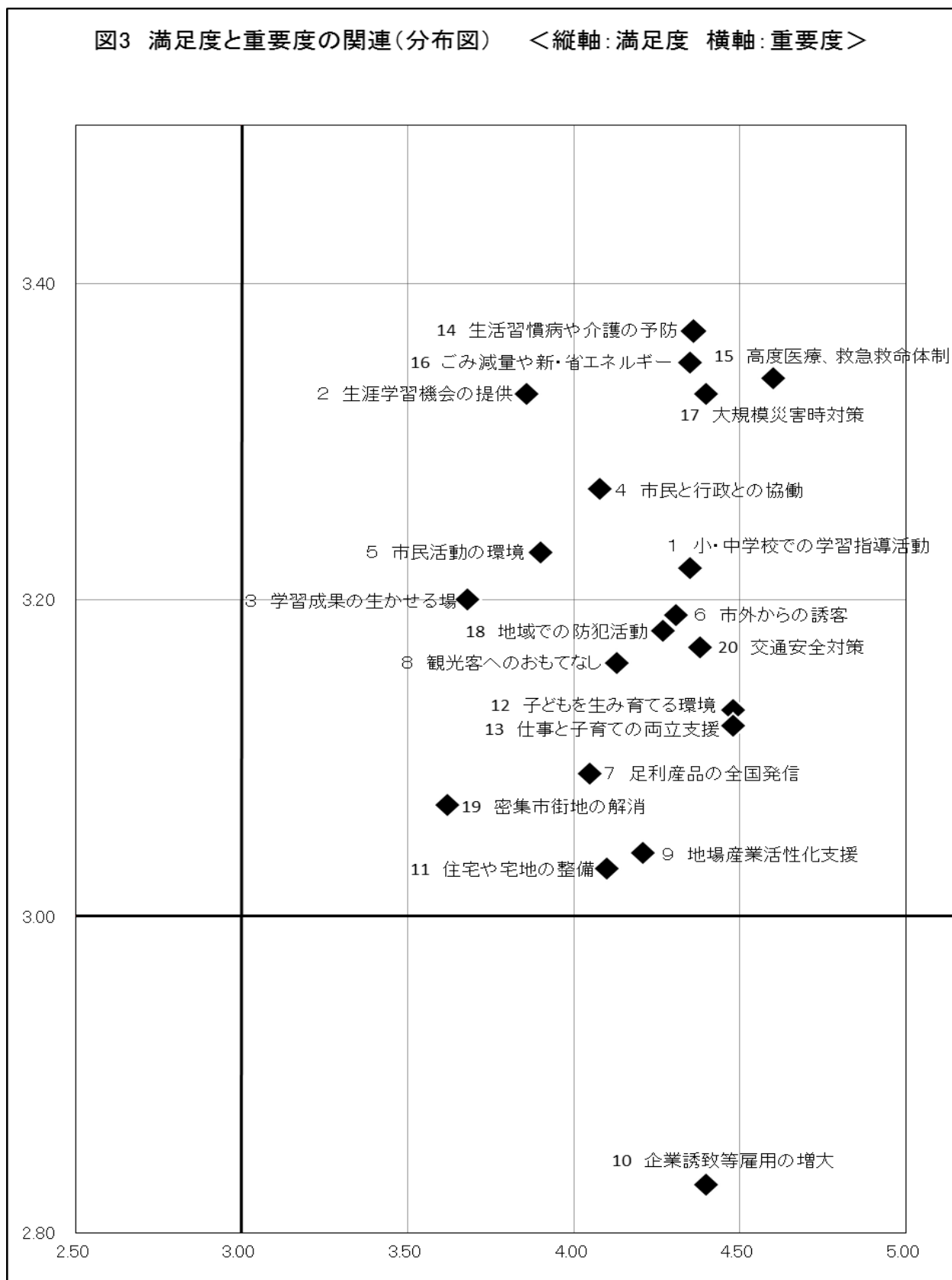
■ 満足度上位5位（同数値のときは、小数点以下第3位以降の数値で順位を決定）

		1	2	3	4	5
全体		14 生活習慣病や介護の予防	16 ごみ減量や新・省エネルギー	15 高度医療、救急救命体制	2 生涯学習機会の提供	17 大規模災害時対策
		3.37	3.35	3.34	3.33	3.33
性別	男	15 高度医療、救急救命体制	16 ごみ減量や新・省エネルギー	17 大規模災害時対策	14 生活習慣病や介護の予防	2 生涯学習機会の提供
		3.36	3.34	3.32	3.31	3.29
	女	14 生活習慣病や介護の予防	2 生涯学習機会の提供	16 ごみ減量や新・省エネルギー	17 大規模災害時対策	15 高度医療、救急救命体制
		3.42	3.37	3.36	3.35	3.32
年齢	20 歳代	6 市外からの誘客	15 高度医療、救急救命体制	17 大規模災害時対策	5 市民活動の環境	2 生涯学習機会の提供
		3.31	3.27	3.23	3.23	3.21
	30 歳代	15 高度医療、救急救命体制	17 大規模災害時対策	2 生涯学習機会の提供	4 市民と行政との協働	16 ごみ減量や新・省エネルギー
		3.32	3.26	3.25	3.24	3.24
	40 歳代	17 大規模災害時対策	14 生活習慣病や介護の予防	2 生涯学習機会の提供	15 高度医療、救急救命体制	16 ごみ減量や新・省エネルギー
		3.34	3.32	3.30	3.23	3.22
	50 歳代	16 ごみ減量や新・省エネルギー	15 高度医療、救急救命体制	17 大規模災害時対策	14 生活習慣病や介護の予防	2 生涯学習機会の提供
		3.30	3.28	3.25	3.21	3.18
	60 歳代	14 生活習慣病や介護の予防	16 ごみ減量や新・省エネルギー	17 大規模災害時対策	2 生涯学習機会の提供	15 高度医療、救急救命体制
		3.56	3.51	3.40	3.38	3.36
	70 歳以上	2 生涯学習機会の提供	14 生活習慣病や介護の予防	15 高度医療、救急救命体制	16 ごみ減量や新・省エネルギー	4 市民と行政との協働
		3.59	3.55	3.52	3.49	3.48

■ 重要度上位5位（同数値のときは、小数点以下第3位以降の数値で順位を決定）

		1	2	3	4	5
全体		15 高度医療、救急救命体制	12 子どもを 生み育てる取組	13 仕事と子育ての両立支援	10 企業誘致等雇用の増大	17 大規模災害時対策
		4.60	4.48	4.48	4.40	4.40
性別	男	15 高度医療、救急救命体制	12 子どもを 生み育てる取組	10 企業誘致等雇用の増大	13 仕事と子育ての両立支援	17 大規模災害時対策
		4.52	4.40	4.40	4.38	4.33
	女	15 高度医療、救急救命体制	13 仕事と子育ての両立支援	12 子どもを 生み育てる取組	14 生活習慣病や介護の予防	17 大規模災害時対策
		4.66	4.55	4.54	4.47	4.46
年齢	20歳代	13 仕事と子育ての両立支援	12 子どもを 生み育てる取組	15 高度医療、救急救命体制	6 市外からの誘客	20 交通安全対策
		4.72	4.59	4.57	4.47	4.43
	30歳代	12 子どもを 生み育てる取組	15 高度医療、救急救命体制	13 仕事と子育ての両立支援	17 大規模災害時対策	10 企業誘致等雇用の増大
		4.65	4.63	4.60	4.52	4.42
	40歳代	15 高度医療、救急救命体制	17 大規模災害時対策	13 仕事と子育ての両立支援	12 子どもを 生み育てる取組	10 企業誘致等雇用の増大
		4.67	4.50	4.48	4.45	4.43
	50歳代	15 高度医療、救急救命体制	1 小・中学校での学習指導活動	14 生活習慣病や介護の予防	12 子どもを 生み育てる取組	13 仕事と子育ての両立支援
		4.61	4.46	4.44	4.43	4.42
	60歳代	15 高度医療、救急救命体制	20 交通安全対策	10 企業誘致等雇用の増大	12 子どもを 生み育てる取組	14 生活習慣病や介護の予防
		4.58	4.39	4.38	4.38	4.37
	70歳以上	15 高度医療、救急救命体制	12 子どもを 生み育てる取組	20 交通安全対策	16 ごみ減量や新・省エネルギー	13 仕事と子育ての両立支援
		4.54	4.47	4.46	4.45	4.44

■満足度と重要度の関連（分布図）



全ての施策の重要度が平均値の3.0を上回っていることから、全ての施策が重要と考えられています。満足度については、昨年度同様「企業誘致等雇用の増大」の満足度が低く、その他の施策の満足度は平均値の3.0を上回っています。

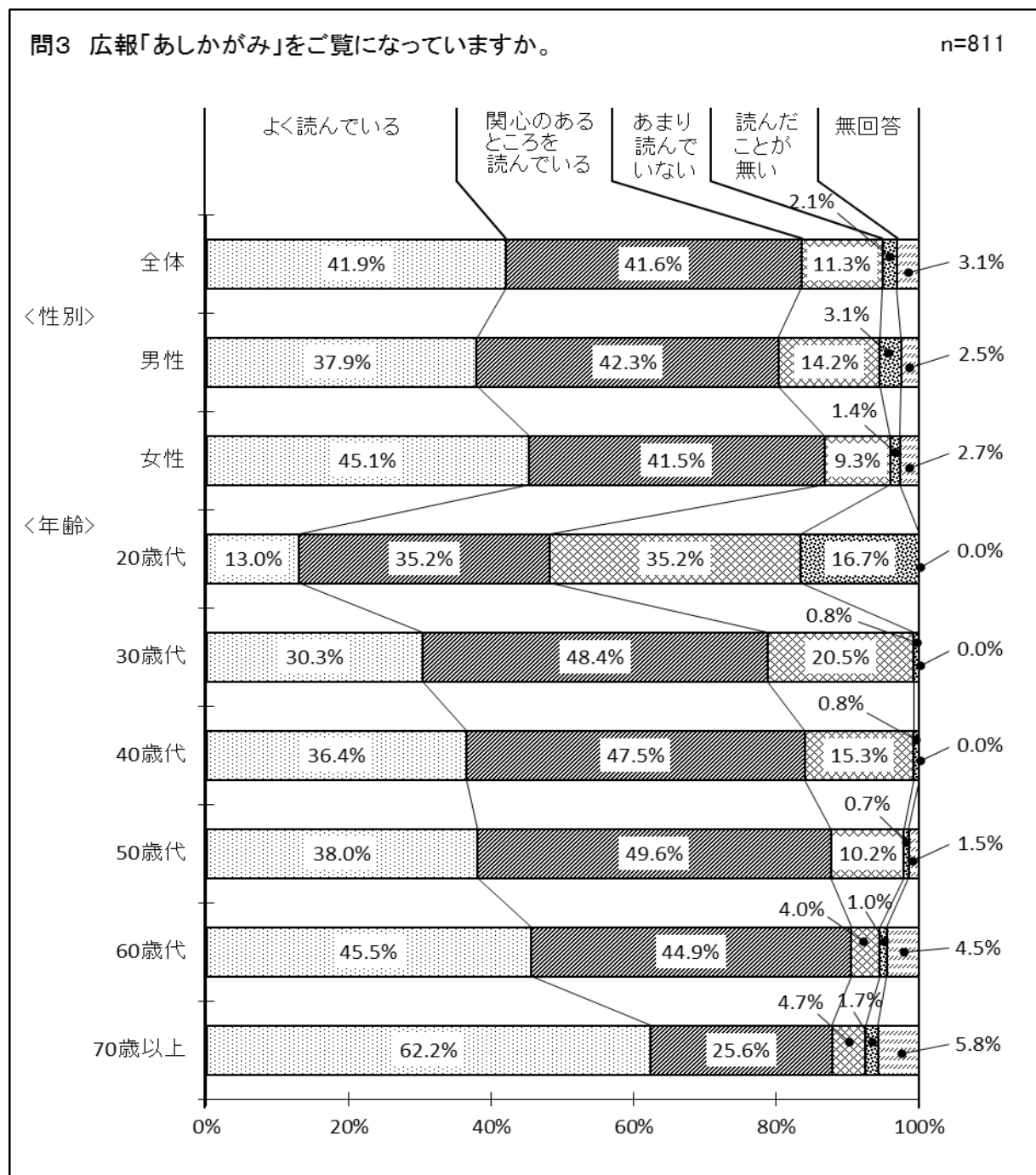
■本市の取り組みに対する自由記載意見

1 小・中学校での学習指導活動の充実	
○英語教育をより一層充実して欲しい	9件
○道徳教育に力を入れるべき	9件
○教職員や指導員等を増やしていただき、学習指導と相談活動を充実すべき	5件
2 生涯学習の様々な学習機会・場の提供	
○多くの市民が参加できるように講座開設の日時や会場を検討して欲しい	10件
○アピール不足、情報が少ない	8件
○講座の種類や内容を工夫して欲しい	8件
3 学んだことが様々な活動に生かせる場づくり	
○どのような活動をしているのかわからない。情報が少ない	7件
○活動の機会を増やして欲しい	3件
4 市民と行政との協働の取り組み	
○取り組みが分からない	8件
○防災、防犯には力を入れてほしい	5件
○一部の人たちだけで行っている	2件
5 ボランティアなどの市民活動がしやすい環境づくり	
○情報が少なく活動内容が分からない	8件
○もっと支援をしてほしい	4件
○スポーツクラブを増やしてほしい	2件
6 市外から多くの来訪者に来ていただくための取り組み	
○足利の魅力やイベントを積極的にPRして欲しい	31件
○これまでのイベントなどを見直すべき	22件
○駐車場などの受け入れ体制を整備すべき	8件
7 足利産品の全国発信の取り組み	
○情報発信が足りない	20件
○新商品開発などの内容を充実すべき	14件
○ホームページやツイッターでは情報発信の効果が薄く手段を見直すべき	10件
8 観光客へのおもてなしの向上の取り組み	
○観光案内板や観光トイレなどの施設整備を行うべき	27件
○おもてなし向上につながるPRを進めるべき	12件
○ボランティアガイドなどソフト面の取り組みを充実すべき	5件
9 地場産業活性化の支援	
○成果が出ていないこれまでの事業は見直すべき	6件
○中小企業に集中的に支援をすべき	5件
○企業に対する積極的なPRが必要	5件

10 企業誘致等による雇用の増大の取組み	
○いままで以上に取組みを進めるべき	32件
○大企業の誘致に力を入れてほしい	13件
○これまでの制度を見直すべき	9件
11 住宅・宅地の整備	
○市民が暮らしやすい施設や環境を整備すべき	12件
○子育て世帯などへの支援を充実すべき	11件
○市営住宅の在り方を見直すべき	6件
12 安心して子どもを育てるための取組み	
○子育て支援を充実してほしい	18件
○「子どもの国」施設や地域の遊び場を充実してほしい	14件
○子どもの医療費を窓口無料化してほしい	5件
13 働きながら子育てができる環境づくり	
○保育所（園）の増加や延長保育、休日保育などの保育サービスを充実してほしい	9件
○放課後学童クラブの増設や受け入れ時間の延長をしてほしい	6件
○ひとり親家庭への家計支援を充実してほしい	5件
14 生活習慣病・介護の予防対策	
○高齢者元気アップ（介護予防）事業など身近な施設で実施してほしい	6件
○健康診査や各種がん検診の費用負担の軽減や無料検診の充実を図ってほしい	5件
15 高度医療、救急救命体制の整備・充実	
○救急患者の受け入れ態勢を強化してほしい	20件
○休日夜間急患診療所の対応や待ち時間などを改善してほしい	10件
16 ごみ減量や新・省エネルギーへの取組み	
○太陽光発電の推進と支援の強化	10件
○ごみのさらなる細分化、再資源化とその徹底	9件
○ごみ袋を安くしてほしい	3件
17 大規模災害時への対策	
○中橋は早急に改修すべき	5件
○耐震化が遅い	3件
18 地域における防犯活動の推進	
○防犯灯、街路灯が少なく、暗い	29件
○防犯灯の設置に地域差がある	5件
19 密集市街地の解消への取組み	
○区画整理事業を推進してほしい	9件
○完了まで時間がかかりすぎる、進んでいない	3件
20 高齢者や障害者など誰もが安心して移動できる交通安全対策	
○生活路線バスの本数が少ない等、不便なので改善、拡充してほしい	21件
○道路整備や歩道整備をすすめてほしい	16件
○カーブミラーやガードレールの設置が行き届いていない	9件

<その他の調査事項>

問3 広報「あしかがみ」の閲読



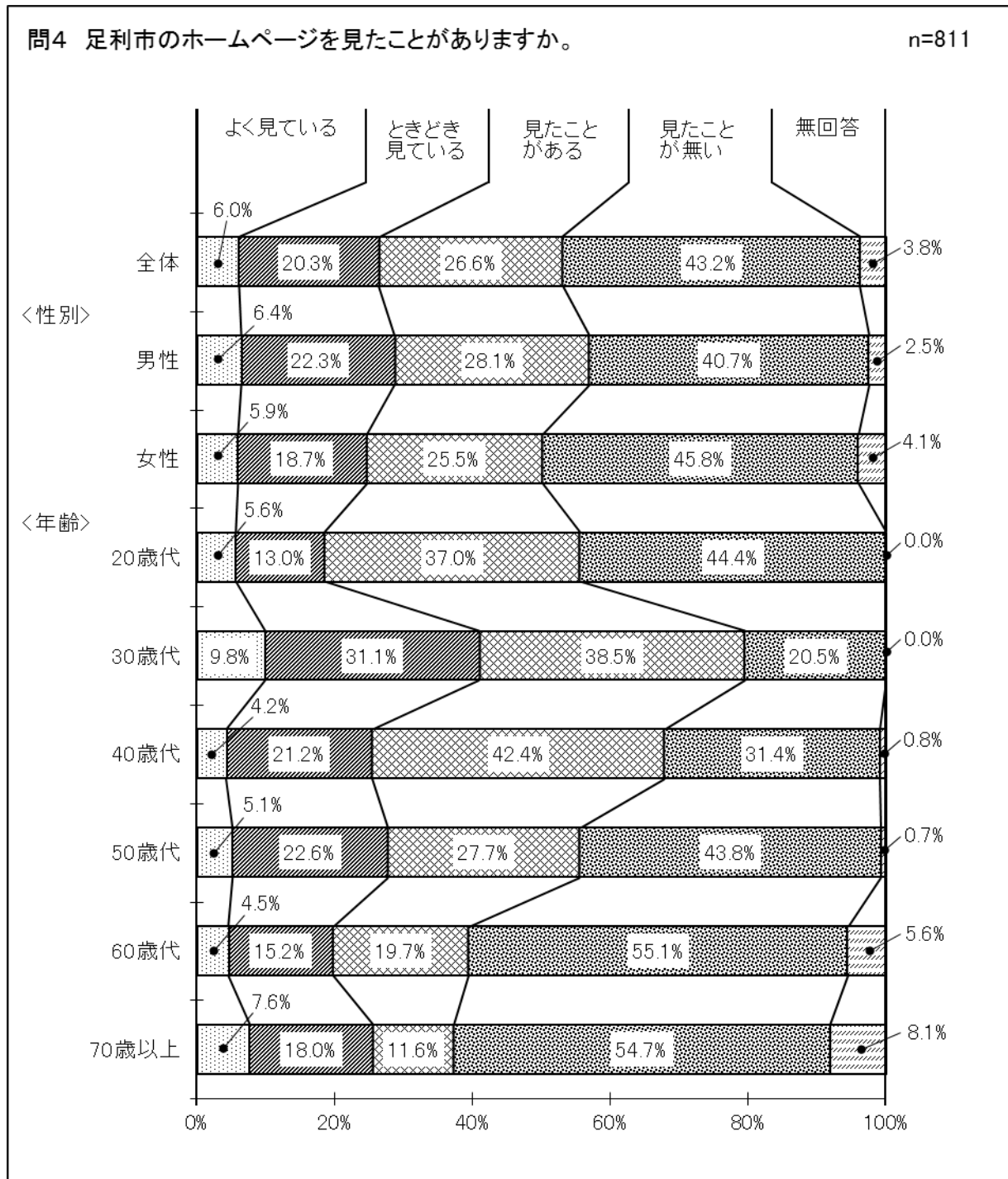
広報「あしかがみ」の閲読率は、83.5%

「あしかがみ」を「よく読んでいる」方は41.9%、「関心のあるところを読んでいる」方は41.6%で、これを合計すると、『読んでいる』方の割合は83.5%となります。

性別では、女性は半数近い方が「よく読んでいる」結果となっており、『読んでいる』方の割合は86.6%となっています。

年代別では、「よく読んでいる」方の割合は年代が上がるほど高くなっています。

問 4 足利市ホームページの閲覧

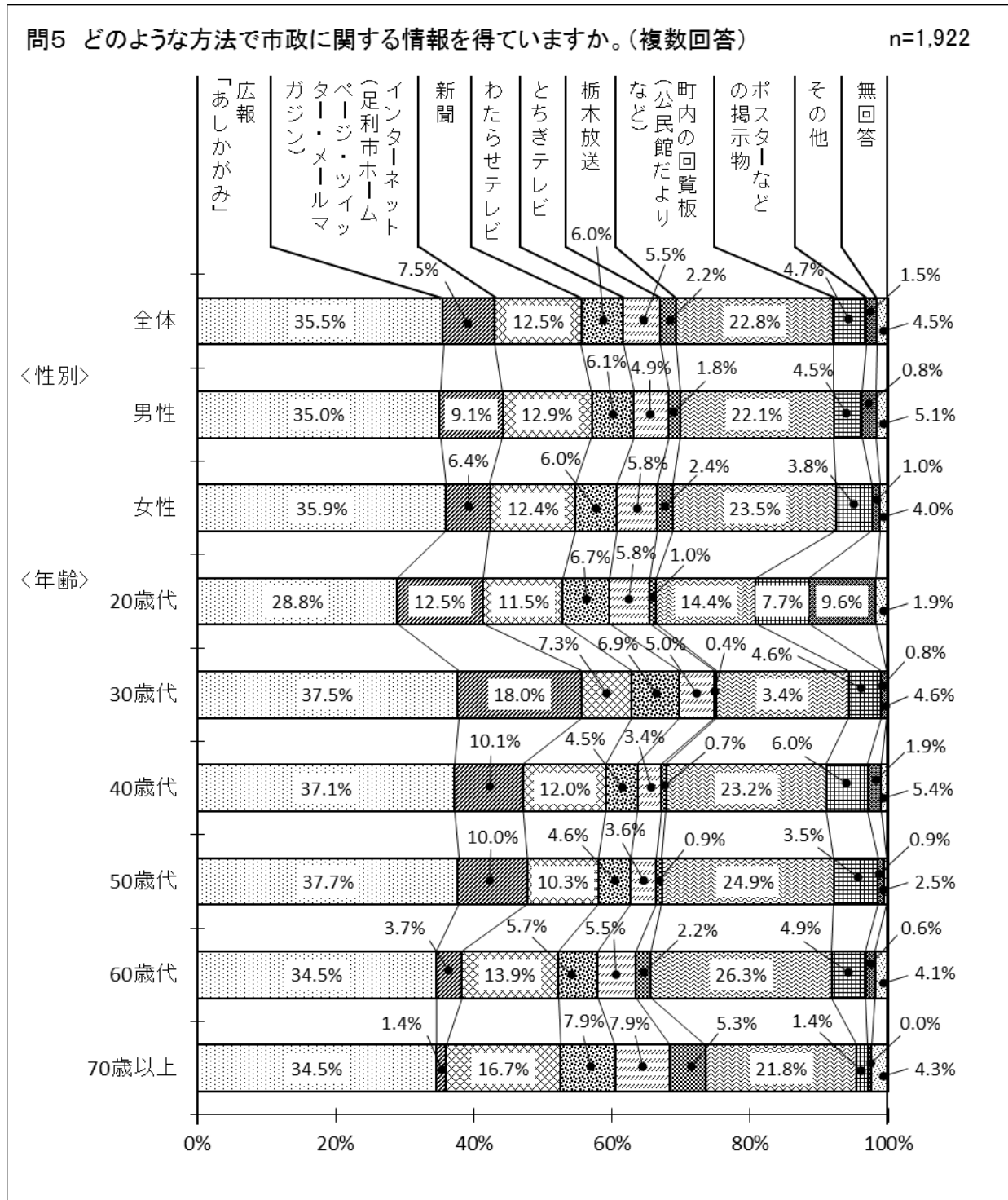


足利市ホームページの閲覧率は、53.2%

足利市のホームページを「よく見ている」方の割合は6.0%、「ときどき見ている」方は20.3%、「見たことがある」方は26.6%であり、これらを合計すると、ホームページの閲覧率は53.2%となります。

性別では閲覧率の差は少なかったものの、年代では大きな差が出ており、最も高い30歳代の閲覧率79.4%と最も低い70歳以上の37.2%とでは、倍以上の差が出ています。

問5 市政情報の入手手段

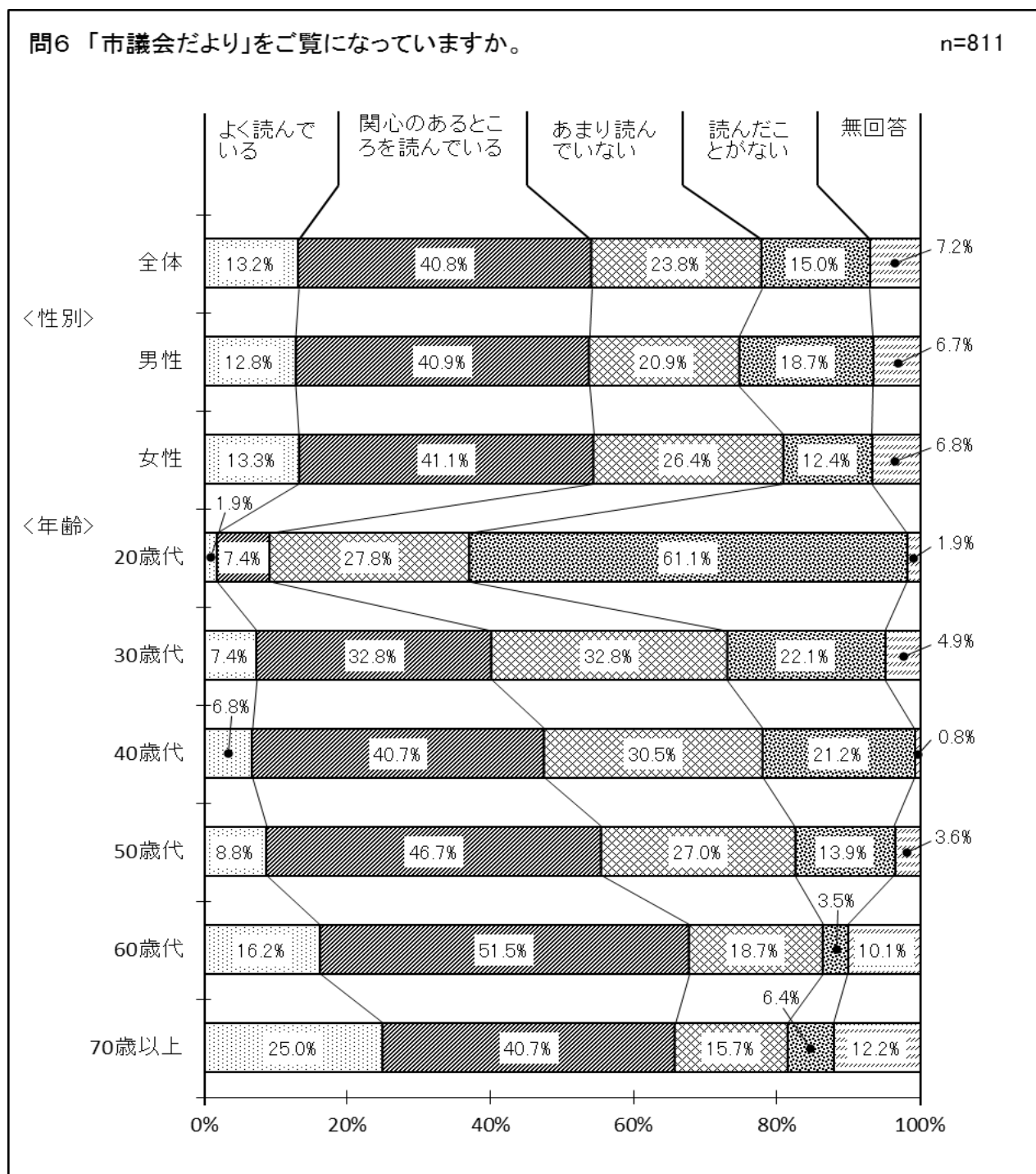


市政情報の入手手段は、「あしかがみ」が35.5%

市政に関する情報の入手手段では、割合の高い順に広報「あしかがみ」が35.5%、「町内の回覧板」が22.8%、「新聞」が12.5%となっています。

性別やどの年代の方々においても過半数の方が広報「あしかがみ」や「町内の回覧板」などの紙媒体で市政情報を得ていることとなります。

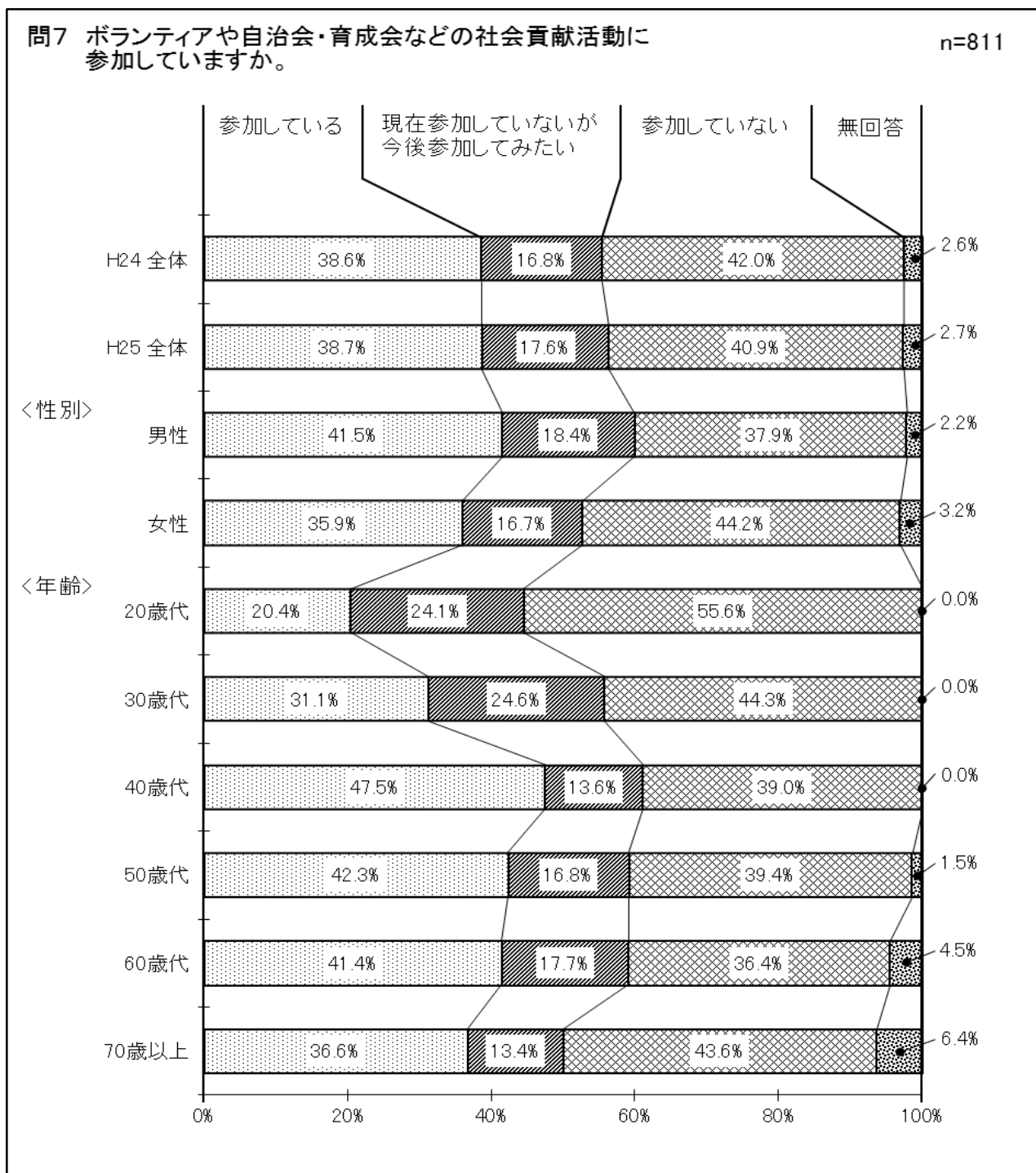
問6 「市議会だより」の閲読



「市議会だより」の閲読率は54.0%

「市議会だより」の閲読については、「よく読んでいる」方の割合が13.2%、「関心のあるところを読んでいる」方の割合が40.8%であり、これらを合わせた閲読率は54.0%となっています。性別では閲読率の差は少なかったものの、年代別では70歳以上の「よく読んでいる」が25.0%となっており、年代が上がるに従って高くなる傾向が見られます。

問7 社会貢献活動への参加

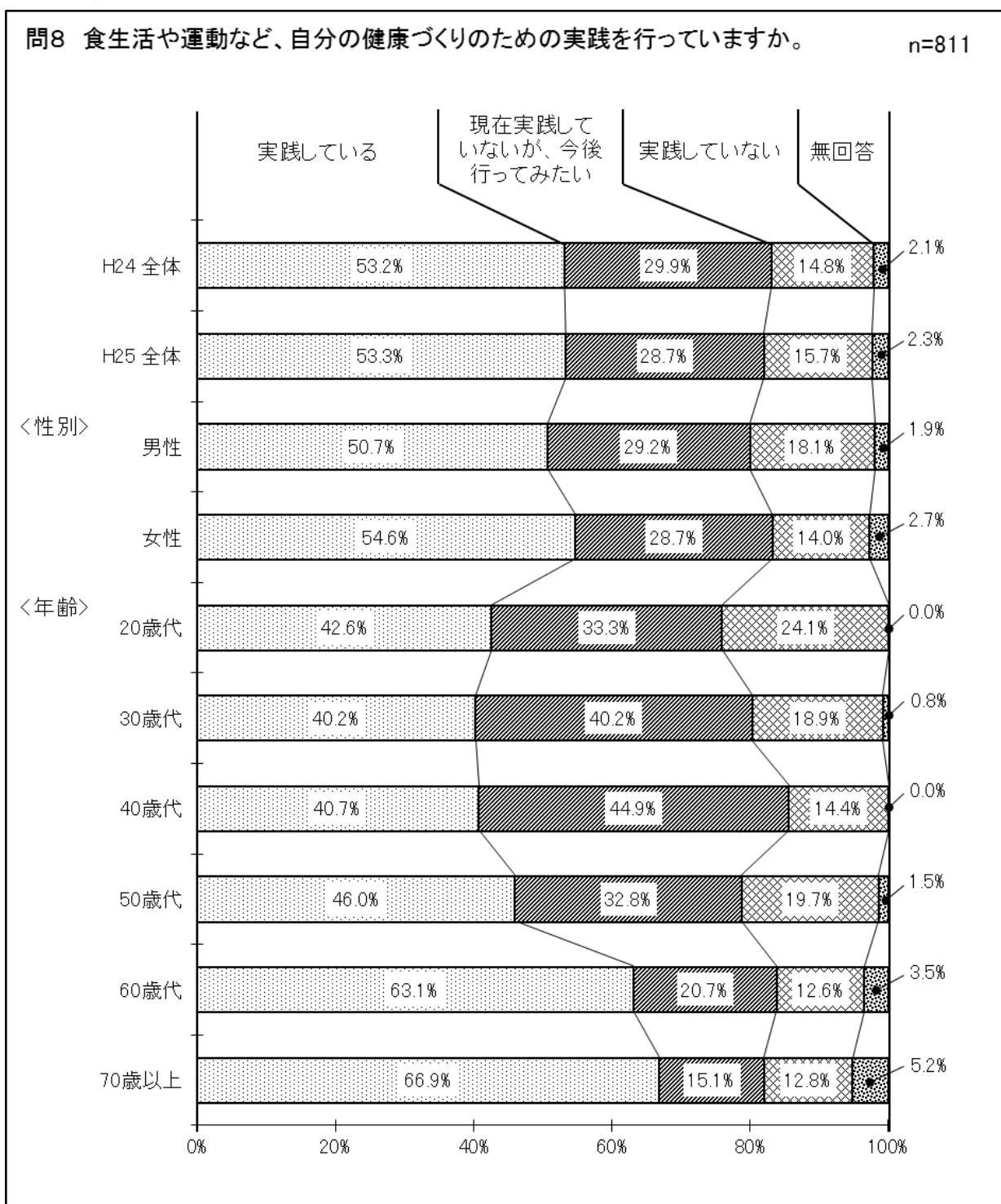


ボランティア活動等に「参加している」方の割合は、38.7%

ボランティアや自治会・育成会などの社会貢献活動に「参加している」方の割合を性別で見ると男性の方が41.5%と割合が高く、年代別では、40歳代が半数近くの47.5%と最も高くなっています。

また、20・30歳代については「参加していない」方の割合が高い半面、「今後参加してみたい」方の割合も高くなっています。

問8 健康づくりのための実践

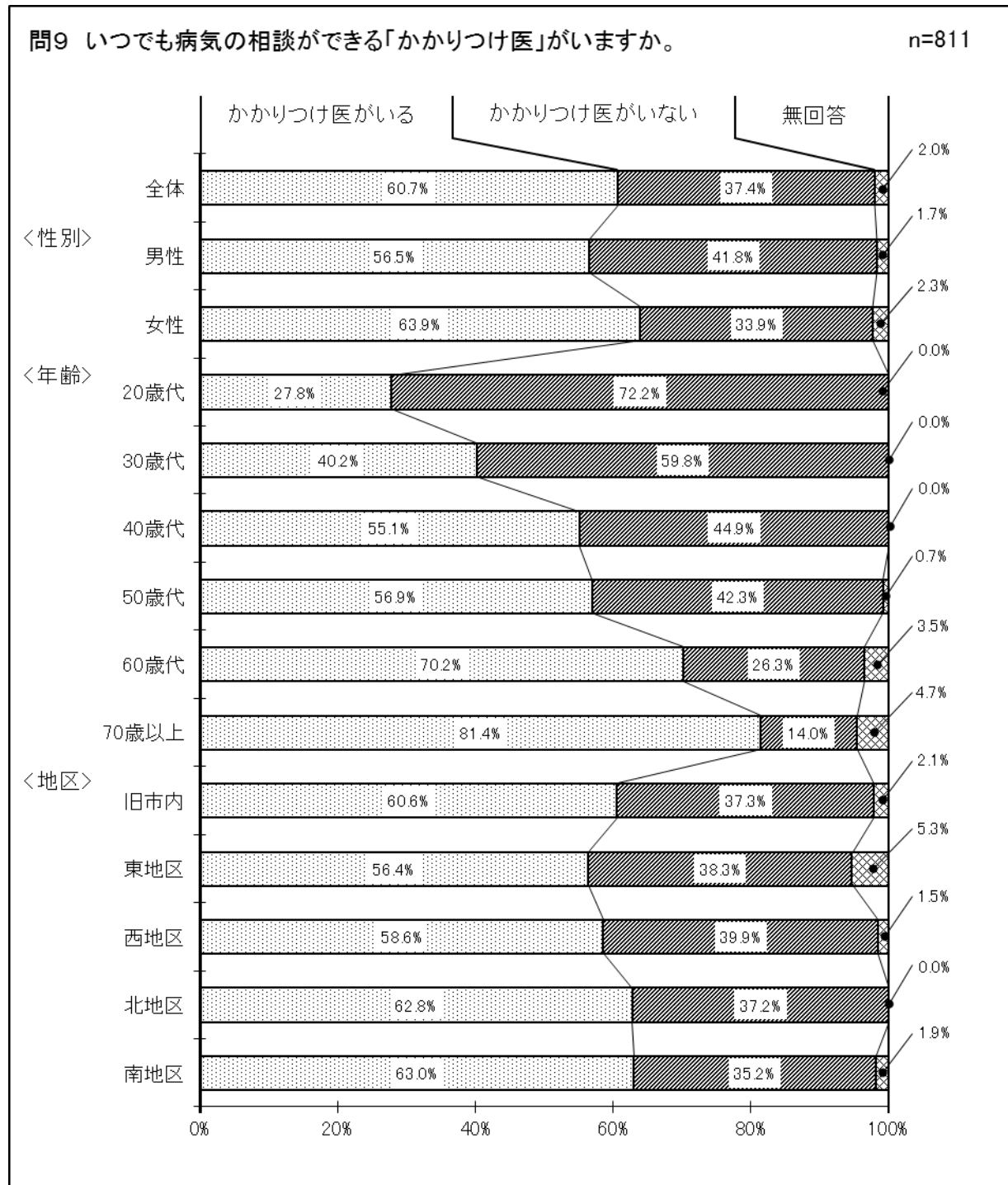


健康づくりを「実践している」方の割合は、53.3%

食生活や運動などで健康づくりを「実践している」方の割合は、男性よりも女性の方が高くなっています。

また、年代別では60歳以上の約65%が食生活や運動などで健康づくりを「実践している」という結果になり、年齢が高くなるほど実践率も高くなる傾向が見られます。

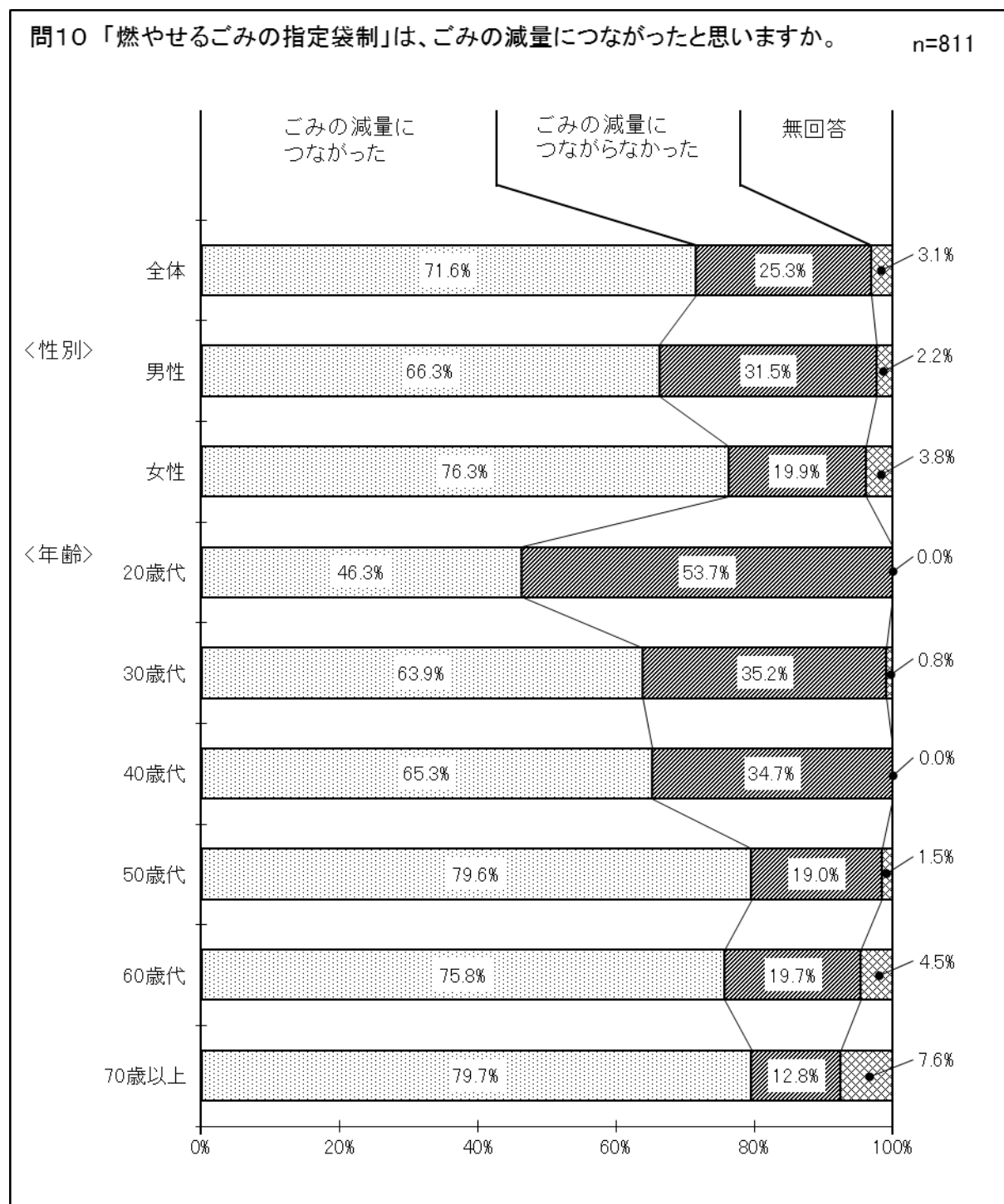
問9 「かかりつけ医」の有無



「かかりつけ医」がいる方の割合は、60.7%

いつでも病気の相談ができる「かかりつけ医」がいる方の割合は、男性よりも女性の方が高くなっています。年代別では、年齢が高くなるほど「かかりつけ医」がいる方の割合も高くなる傾向が見られます。地区別では、南地区・北地区の割合が高く、東地区の割合が最も低くなっています。

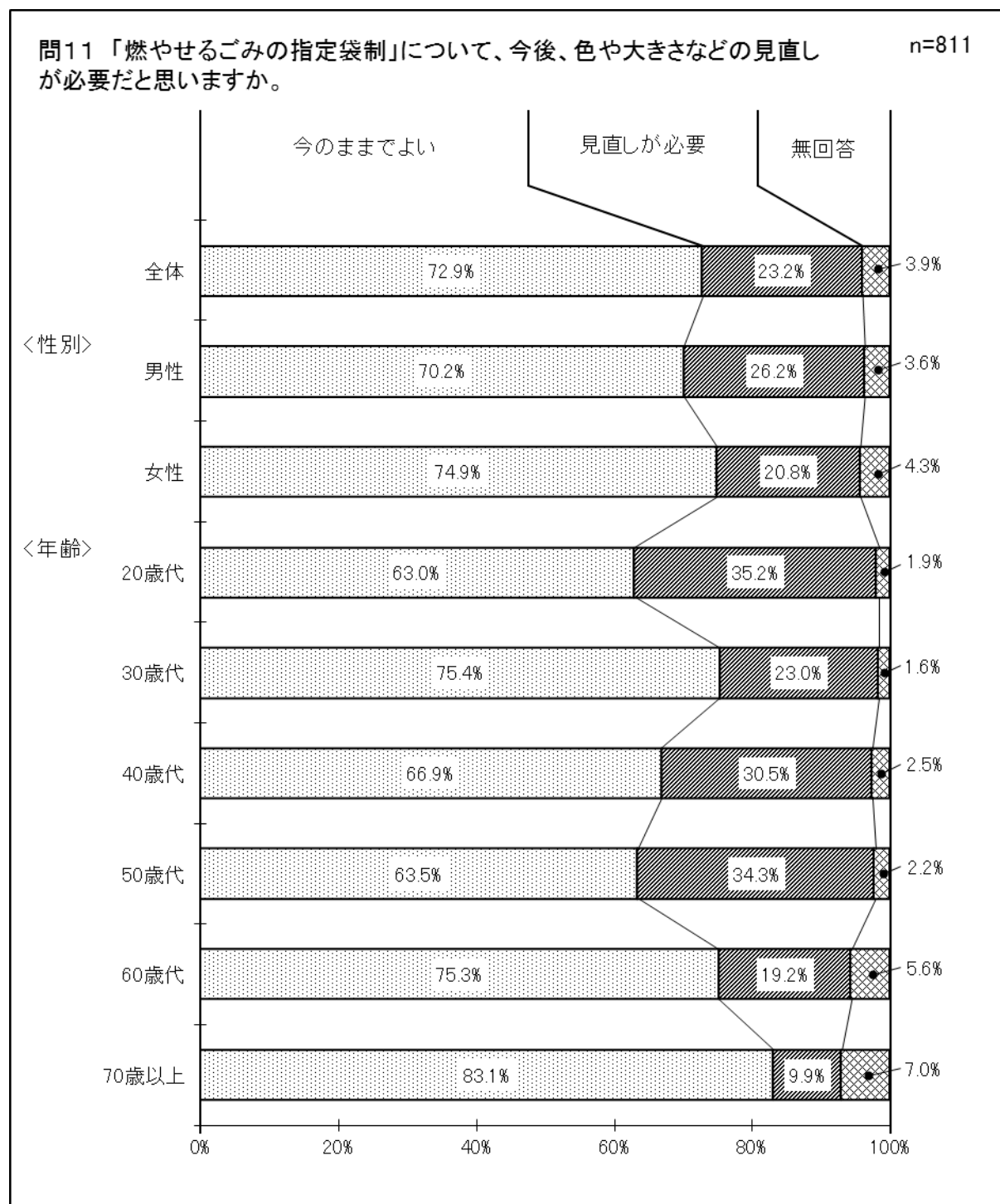
問10 「燃やせるごみの指定袋制」の成果



「燃やせるごみの指定袋制」がごみ減量につながった方の割合は、71.6%

「燃やせるごみの指定袋制」が、ごみ減量につながったと思う方の割合は、男性よりも女性のほうが高くなっています。年代別では、20歳代が唯一、ごみの減量につながらなかったと思う方の割合が53.7%と、つながったと思う方の割合を上回っています。

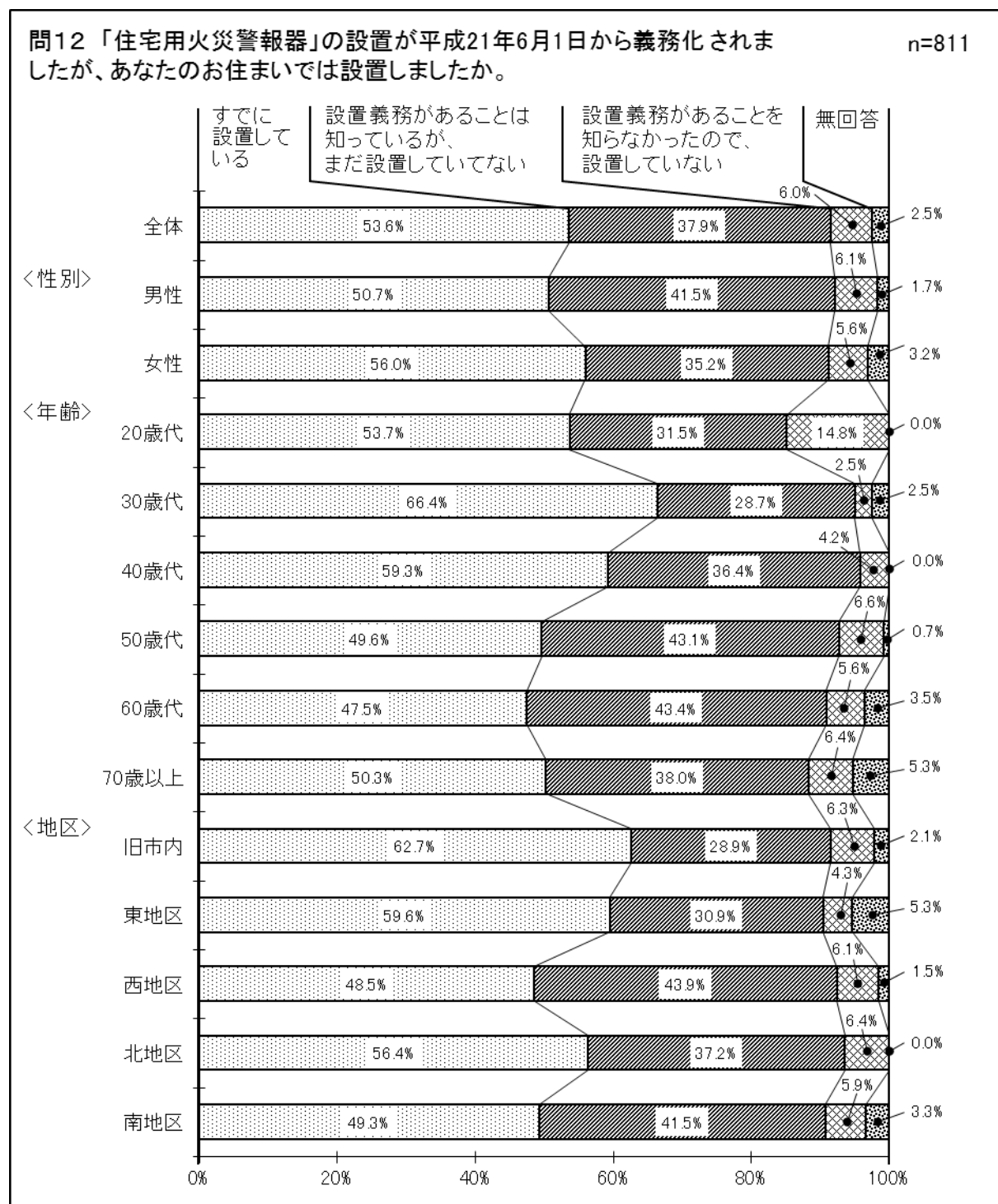
問11 「燃やせるごみの指定袋制」の見直し



「燃やせるごみの指定袋制」が今のままでいいと思う方の割合は、72.9%

「燃やせるごみの指定袋制」が今のままでいいと思う方の割合は、男性よりも女性のほうが高くなっています。年代別では、70歳以上が今のままでいいと思う割合が83.1%と最も高くなっています。

問12 「住宅用火災警報器」の設置



「住宅用火災警報器」を設置している方の割合は53.6%

「住宅用火災警報器」の設置率は53.6%で、30歳代の方の世帯が最も高く、66.4%となっています。また、平成21年中に設置が義務化されましたが、設置義務は知っているものの、まだ設置していない方が全ての年代に約30%以上いることがわかります。地区別では、旧市内が62.7%と最も多く、西地区が48.5%と最も低い結果になりました。

あなたの声をお聴かせください！

足利市民アンケート調査

ご協力をお願い

市民の皆様には、日頃から市政に対しご支援、ご協力をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。本市では、まちづくりの指針となる「第6次足利市総合計画」に基づき、総合的、計画的にまちづくりを進めています。

そこで、市民の皆様から市政に対する「満足度」や「重要度」など、日頃感じていることをお聴かせいただき、今後の市政運営の基礎資料とするため、毎年アンケート調査を実施しております。

今回、本市にお住まいで20歳以上の方から1,500人を無作為に抽出し、調査票を送付させていただきました。お忙しいところ大変恐縮に存じますが、この調査の趣旨をご理解の上、ぜひご協力くださいますようお願いいたします。

なお、この調査は統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた方が特定されたり、回答内容が他にもれたりして、ご迷惑をおかけすることはありません。思うまま、感じたままにお答えくださいますようお願いいたします。

ご記入にあたって

- 1 あて名にあるご本人がお答えください。
- 2 お名前やご住所を書いていただく必要はありません。
- 3 ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒にこの調査票を入れ、切手を貼らずに、**3月29日(金)**までに投函してください。
- 4 調査の結果については、まとまり次第「広報あしかがみ」で概要をお知らせする予定です。

問い合わせ先 足利市秘書広報課広報広聴担当
電話 20-2107

平成25年3月

足利市長 **大豆生田実**

問 1

はじめに、**あなたご自身のことについておうかがいします。**あてはまる番号を○で囲んでください。

(イ) 性別はどちらですか。

1. 男 2. 女

(ロ) 年齢はおいくつですか。

1. 20歳代 2. 30歳代
3. 40歳代 4. 50歳代
5. 60歳代 6. 70歳以上

(ハ) ご職業は何ですか。

1. 自営業、事業主（農林漁業含む）
2. 勤め人（会社員、店員、公務員など）
3. パート、内職、アルバイト従事者
4. 主に家事や育児をしている
5. 学生 6. 無職 7. その他

(ニ) 通勤、通学先はどちらですか。

1. 足利市内 2. 佐野市 3. 桐生市
4. 太田市 5. 館林市 6. みどり市
7. 栃木県(上記以外) 8. 群馬県(上記以外)
9. 埼玉県 10. 東京都 11. その他

(ホ) 足利市にお住まいになって通算何年になりますか。

1. 5年未満
2. 5年以上～10年未満
3. 10年以上～20年未満
4. 20年以上

(ヘ) 一緒にお住まいの家族構成は次のどれですか。

1. 一人暮らし 2. 夫婦のみ 3. 親子二世代
4. 三世代 5. その他

(ト) お住まいの住宅は次のどれですか。

1. 持ち家 2. 民営の借家 3. 公営住宅
4. 社宅、寮 5. 下宿、間借り 6. その他

(チ) お住まいの地区はどちらですか。

1. 旧市内
2. 東地区（毛野・富田）
3. 西地区（三重・山前・三和・葉鹿・小俣）
4. 北地区（北郷・名草）
5. 南地区（山辺・矢場川・御厨・筑波・久野・梁田）

問 2

足利市が実施している重点的な取組みについておうかがいします。

各取組みについて、あなたが感じる重要度と満足度について、それぞれあてはまる番号を○で囲んでください。

No.	重 要 度					市の取組み 主な取組み内容	満 足 度					※満足度で「やや不満」「不満」と回答された方はその理由をお書きください。
	重 要 である	や や 重 要 である	ど ち ら と も い え ない	あ ま り 重 要 で は ない	重 要 で は ない		満 足 である	や や 満 足 である	ど ち ら と も い え ない	や や 不 満 である	不 満 である	
01	1	2	3	4	5	小・中学校での学習指導活動の充実	1	2	3	4	5	
						・学びの指導員を活用した学習指導の充実 ・心の教育・教室相談員などによる教育相談の充実 ・小・中学校における英語教育の充実 など						
02	1	2	3	4	5	生涯学習の様々な学習機会・場の提供	1	2	3	4	5	
						・公民館・生涯学習センターの講座などの実施 ・学習情報の提供 など						
03	1	2	3	4	5	学んだことが様々な活動に生かせる場づくり	1	2	3	4	5	
						・市民が企画・運営する講座の実施 ・市民ボランティア講師による講座の実施 など						
04	1	2	3	4	5	市民と行政との協働の取組み	1	2	3	4	5	
						・防火・防犯事業、環境美化などの協働事業 ・公募委員の拡充 など						
05	1	2	3	4	5	ボランティアなどの市民活動がしやすい環境づくり	1	2	3	4	5	
						・市民活動支援事業の推進 ・自主防災組織の支援 ・総合型地域スポーツクラブの育成 など						
06	1	2	3	4	5	市外から多くの来訪者に来ていただくための取組み	1	2	3	4	5	
						・観光キャンペーン事業の実施 ・花火大会などの様々なイベントの実施 ・観光大使の活用などによる宣伝事業の実施 など						

No.	重要度					市の取組み 主な取組み内容	満足度					※満足度で「やや不満」「不満」と回答された方はその理由をお書きください。
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない		満足である	やや満足である	どちらともいえない	やや不満である	不満である	
07	1	2	3	4	5	足利産品の全国発信の取組み	1	2	3	4	5	
						<ul style="list-style-type: none"> ・市長のトップセールスによる宣伝事業の実施 ・ホームページやツイッターを活用したPR事業 ・展示会への出展支援 など 						
08	1	2	3	4	5	観光客へのおもてなしの向上の取組み	1	2	3	4	5	
						<ul style="list-style-type: none"> ・観光ボランティアガイドの育成と支援 ・観光案内板や観光トイレの整備 ・ハイキングコースの整備、充実 など 						
09	1	2	3	4	5	地場産業活性化の支援	1	2	3	4	5	
						<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業向け各種支援制度の実施 ・資金繰り対策のための融資制度の実施 ・地場産品の販売促進の支援 など 						
10	1	2	3	4	5	企業誘致等による雇用の増大の取組み	1	2	3	4	5	
						<ul style="list-style-type: none"> ・工場用地の有効活用や空き工場などへの企業誘致 ・起業家の育成や創業支援の実施 ・就労支援セミナーなどの実施 など 						
11	1	2	3	4	5	住宅・宅地の整備	1	2	3	4	5	
						<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の改築や子育て世帯への支援 ・良質な宅地分譲の推進 ・新築取得や改築などの住宅支援 など 						
12	1	2	3	4	5	安心して子どもを産み育てるための取組み	1	2	3	4	5	
						<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦や乳幼児の健康診査、各種予防接種の推進 ・子育てサロンや公園など親子が交流できる場の充実 ・子育てに関する講座や相談体制の充実 ・不妊治療を受けた方への治療費の一部助成 など 						
13	1	2	3	4	5	働きながら子育てができる環境づくり	1	2	3	4	5	
						<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育などの多様な保育サービスの充実 ・放課後児童クラブの支援 ・ファミリー・サポート・センターの実施 ・ひとり親家庭の自立支援の推進 など 						

No.	重 要 度					市の取組み 主な取組み内容	満 足 度					※満足度で「やや不満」「不満」と回答された方はその理由をお書きください。
	重 要 である	や や 重 要 である	ど ち ら ともいえない	あ ま り 重 要 ではない	重 要 ではない		満 足 である	や や 満 足 である	ど ち ら ともいえない	や や 不 満 である	不 満 である	
14	1	2	3	4	5	生活習慣病・介護の予防対策	1	2	3	4	5	
						<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者元気アップ事業の推進 ・地域包括支援センター(高齢者の総合相談窓口)の支援 ・健康診査や各種がん検診、歯周疾患検診などの実施 ・健康教育や健康相談の実施 など 						
15	1	2	3	4	5	高度医療、救急救命体制の整備・充実	1	2	3	4	5	
						<ul style="list-style-type: none"> ・休日夜間急患診療所の運営 ・応急手当講習会の開催 ・救急救命士などの救急救命体制の充実 など 						
16	1	2	3	4	5	ごみ減量や新・省エネルギーへの取組み	1	2	3	4	5	
						<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの減量化、再資源化の推進 ・太陽光発電の促進 ・節電・省エネ対策の推進 ・緑のカーテンの普及、家庭用廃食用油の回収 など 						
17	1	2	3	4	5	大規模災害時への対策	1	2	3	4	5	
						<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校などの耐震化の促進 ・中橋北交差点にて実践的な水防訓練の実施 ・Eメール消防防災情報配信 など 						
18	1	2	3	4	5	地域における防犯活動の推進	1	2	3	4	5	
						<ul style="list-style-type: none"> ・各地区地域安全防犯活動への支援 ・LED防犯灯の設置 など 						
19	1	2	3	4	5	密集市街地の解消への取組み	1	2	3	4	5	
						<ul style="list-style-type: none"> ・土地区画整理事業の推進 						
20	1	2	3	4	5	高齢者や障がい者など誰もが安心して移動できる交通安全対策	1	2	3	4	5	
						<ul style="list-style-type: none"> ・道路の整備 ・生活路線バスの運行 ・カーブミラーやガードレールなどの設置 ・横断歩道のカラー(グリーン)舗装 など 						

問

市政情報の入手手段についておうかがいします。

それぞれあてはまる番号を○で囲んでください。

問3 広報「あしかがみ」をご覧になっていますか。

1. よく読んでいる
2. 関心のあるところを読んでいる
3. あまり読んでいない
4. 読んだことがない

問4 足利市のホームページを見たことがありますか。

1. よく見ている
2. ときどき見ている
3. 見たことがある
4. 見たことがない

問5 どのような方法で市政に関する情報を得ていますか。次の中からあてはまるものをいくつでもお選びください。

1. 広報「あしかがみ」
2. インターネット(足利市ホームページ、ツイッター、メールマガジンなど)
3. 新聞
4. わたらせテレビ
5. とちぎテレビ
6. 栃木放送
7. 町内の回覧板(公民館だよりなど)
8. ポスターなどの掲示物
9. その他

問6 「市議会だより」をご覧になっていますか。

1. よく読んでいる
2. 関心のあるところを読んでいる
3. あまり読んでいない
4. 読んだことがない

問

その他の項目についておうかがいします。

それぞれあてはまる番号を○で囲んでください。

問7 ボランティアや自治会・育成会などの社会貢献活動に参加していますか。

1. 参加している 2. 現在参加していないが、今後参加してみたい 3. 参加していない

問8 食生活や運動など、自分の健康づくりのための実践を行っていますか。

1. 実践している 2. 現在実践していないが、今後行ってみたい 3. 実践していない

問9 日頃からあなたの体質や病歴、健康状態を知っていて、いつでも病気の相談ができる「かかりつけ医」がいますか。

1. は い 2. いいえ

問10 平成20年から始まった「燃やせるごみの指定袋制」は、ごみの減量につながったと思いますか。

1. は い 2. いいえ

問11 「燃やせるごみの指定袋制」について、今後、袋の色や大きさなどの見直しが必要だと思いますか。

1. 今のままでよい 2. 色や大きさなどの見直しが必要である

問12 「住宅用火災警報器」の設置が平成21年6月1日から義務化されましたが、あなたのお住まいでは設置しましたか。

1. すでに設置している
2. 設置義務があることは知っているが、まだ設置していない
3. 設置義務があることを知らなかったなので、設置していない

問 13

最後に、足利市のまちづくりや都市のイメージ、広報紙のことなどについて、
ご意見、ご感想などございましたらお聞かせください。

※ご記入いただいたご意見、ご質問には直接回答は行いませんので、あらかじめご了承ください。

**これでアンケートは終了となります。ご協力いただき、ありがとうございました。
皆様のご意見を参考にしながら、よりよいまちづくりを進めてまいります。**

同封いたしました返信用封筒にこの調査票を入れて、

3月29日(金)までにご投函くださいますようお願いいたします（切手は不要です）。